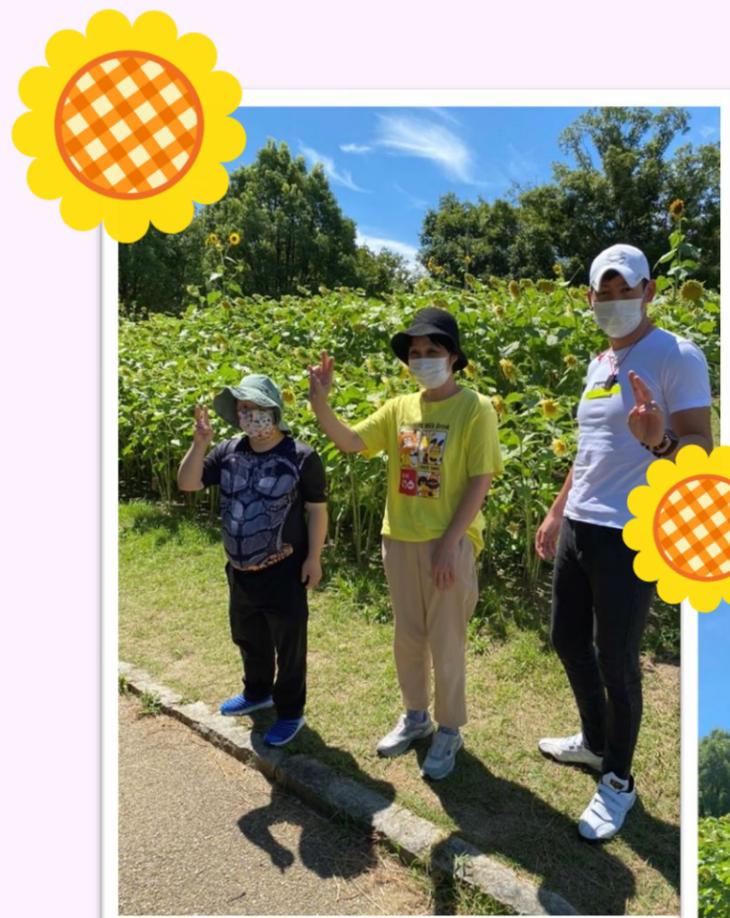


ふたかみ NEWS プチトマト



製菓班
in 馬見丘陵公園

8月11日の開所日は、各班での取り組みだったこともあり、製菓班では馬見丘陵公園にひまわりを見に行きました！晴天の中でしたが、きれいなひまわりを見ることが出来ました♪（植田）

社会福祉法人ふたかみ福祉会
〒583-0856 大阪府羽曳野市白鳥3-16-1 木村ビル4階 TEL 072-959-3221 FAX 072-957-1604
Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>
発行責任者：石本悦二 編集責任者：関口奈緒美

古着市

ふたかみ福祉会後援会では、感染症対策を行った上で古着市を開催します。ぜひ会場へお越しください。

日時：2022年11月12日(土) 10:00～13:00

会場：翠鳥園横空き地(イズミヤ古市店横)

売り物：古着、靴、かばん

雨天中止 前日9時に判断いたします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況などにより、内容の変更や中止の可能性がございますので、あらかじめご了承ください。

※品物回収：古着、靴、かばん

回収時期：10月(1か月間)

お問い合わせ先：072-957-4041
はびきの園：寺村

このまちで暮らしたい
「障害者生活工房」(グループホーム)

—建設募金のお願い—

2022年6月にopenしました！！
新しい暮らしを支える拠点として…

まだまだ建設募金へのご協力よろしくお願い致します。

◆郵便振替◆

【口座番号】00950-3-225417

【加入者名】社会福祉法人ふたかみ福祉会

◆銀行からゆうちょ振込◆

【金融機関コード】9900 【店番】099 【預金種目】当座

【店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店) 【口座番号】0225417

10月の予定

定休日 毎週水曜/日曜

休み 10日(月)
15日(土) 29日(土)

★Instagram★
⇒ cafe-hapibar.com

お問い合わせ先
072-958-3232

■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2022年8月】

- ・奥長君子 ……以上6口
- ・渡辺博子 ……以上4口
- ・菊田秀子 ……以上2口
- ・越野玲子 依藤邦彦 森恒子 藤田千代子 藤よし子 若林茂美 山下良子 土井寛子 長谷輝子 ……以上1口

■寄付金 ……奥長君子

■ボランティア ……垣内秀夫様

■アルミ缶回収(8月分) ……702kg

ありがとうございました

◆2022年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

法人では新しくグループホーム2ヶ所をたちあげました

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費：1口3,000円 団体会費：1口10,000円】 郵便振替口座：00940-5-325894



アートパラ深川大賞2022

アートパラ深川大賞は、2022年10月15日～23日の間にわたり、東京・江東区深川エリアの街全体が美術館になります。まだ世の中に知られていないアーティストに光をあて、障がいのあるアーティストが描くアートの魅力と価値を社会に伝えます。今回、ハピバールでは8名のなかまが入選しましたので紹介します。(阪本)



▽石田 陽喜さん「無題」

素敵な色彩感覚を持っています。創作活動は毎日1時間程ですが、何日も何日も色を塗り重ねられています。塗り重ねることで色の深みが出てきますね。作品を描き上げる時、いつも職員に見せ、褒められると「ワァ〜!」と返し、人とのやり取りが大好きです。



▽志田 勇馬さん「マイアミ・マリンス」
「グマイアミ・マリンス」のインシャル「M」のマークを描かれました。以前は、横一列にマークを描かれていたが、最近では、角度を付けたりと自分で考えて工夫されています。現在は日本のJリーグの作品に取り組みられています。



▽重信 明子さん「花」

「自分の絵をみんなに見てほしい!」という思いで、毎日、創作活動に取り組んでいます。今回は、お花を紙いっばいに描きました。濃くはつきりと描くことにより色が鮮やかですごく綺麗な作品ですね!



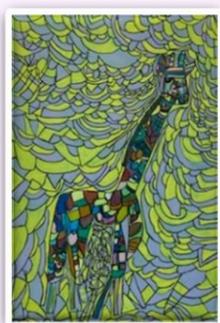
▽駒澤 知美さん「ロ」しかく かきました。」

野球が大好きで、アメリカのメジャーリーグ「RAY」というチームの名前を描きました。アルファバットの隙間を丁寧に色を塗っていました。また、細かい所も色を使い分けており、おしゃれな作品ですね!



▽森 義彦さん「無題」

造形作品をメインにいつも創作活動を行っています。この作品は信号機や車の標識に切りとり、色えんぴつやペンを使って描かれ、それを模造紙に貼りました。見本は見ずに、自分が今まで見た光景を思い出して1枚1枚作られています。



▽高島 美優さん「不思議な世界」

今年から動物の絵を描き始め、今回はキリンの作品を選び応募しました。いろんな色を使っているので、塗るのが大変だったと話しています。キリンの模様もすくすくわいいですね!「色々な事に挑戦したい!」とこの先も楽しみですね。



▽新井 薫さん「パンとポップと」

ジョウロの色の世界」

丁寧に塗る事を意識し、完成まで約1カ月かかりました。たくさん色を使い分け、まさしく「色の世界」ですね!なかまから作品のアドバイスを要求されることが多く、「その調子で頑張ってください!」と優しく声をかけてくれています。

今回、入選された8名の方々のようですよ!!

9月6日 セルフ販売促進研修

9/6(火)ZOOMにて行われた、セルフ主催の販売促進研修に参加しました。内容は、昨年度開催された『全国ナイスハートバザール』とくしまの報告と『販路拡大するためのSNSの活用法超入門』という2部構成の研修でした。

1部のナイスハートバザールは、その年に開催する都道府県の大規模なショッピングセンターなどの施設で、全国の事業所で作られた授産製品の販売、作品の展示会、ワークショップなどを行っている大きなイベントです。今回は徳島県のフジグラン北島で開催された際の、販売促進の工夫、コロナ対策などが主な内容でした。

特に気になった内容は、イベントゲストを使い集客を狙う広告の打ち出し方や、徹底したコロナ対策でした。イベントでは徳島県警の音楽隊の演奏や、特殊詐欺の寸劇、地元マスコットキャラやバレンタインアーティストなど様々な層が楽しめる企画があり、それを広告に載せることで、家族層や高齢者層の来店を促す工夫をしていました。コロナ対策に関しては、検温やスタッフのフェイスガ

ード、手袋の着用だけでなく、毎日スタッフ全員対象の抗原検査を実施、徹底した対策を行い、開催期間中の陽性者はゼロという結果を出していました。

コロナ情勢は変わらないままですが、ふたかみ福祉会でも古着市や各事業所での取り組みなど、たくさんあると思います。今回の研修で学んだことを今後の企画で提案していきたいです。

2部では販路拡大のためのSNSの活用術ということで、ターゲットに合わせた各SNSの特徴や、商品写真の見せ方、集客の成果をあげるためのコツなど、ビジネスシーンにおけるSNS活用方法についての講義でした。現代では、ネットショッピングが当たり前の世の中になっています。はびきの園でも現存の販売先他に、ネットでの販売に力を入れていかななくてはなりません。ネットでの販路拡大、それによる売り上げ上昇を目指し、日頃働くなかまへ給料や多くのボーナスを支払えるよう、はびきの園でもSNSの活用を強化していければと考えています。(寺村)

『なかまの暮らしを豊かにする』

法人カンファレンス

8月31日に、今年度2度目の法人カンファレンスを行いました。私が取り上げたケースは、『ホームで暮らししているとあるなかまが、みんなと楽しくホームで暮らしたいと願っているが、他の仲間と違い合いになってしまっている。その願いに寄り添うためにはどのような支援をしていけばいいか』というケースです。

そのなかまとは入職以来関わることが多く、なかまの様子はある程度理解していると思ってカンファレンスにのぞきましたが、日々の作業所での様子や過去のことを聞いてみると、自分の知らない一面が多くあることに気が付きました。また、その中で、「この人はこういう人だから、こういう支援をすればいい」「この人がこうなったからこういう支援をすればいい」というような形式的な支援をしてしまっているのではないかと、という気持ちと反省がありました。

また、『成育歴や既往歴の必要性』について改めて考えさせられました。成育歴に関しては、その

人が今までどんな暮らしをしてきたか、どんな人生を歩んできたか、というなかまの「これまで」を知り、「これから」を考え、手掛かりになるので、今回の資料作成にあたり、家族に直接話を聞かずに既存の資料で作成したために、成育歴の中で質問をされても、あまり詳しく答えることが出来ませんでした。同時に、既往歴に関しては、その人がその障害といつから向き合っていたのかを知る重要なものですが、こちらに関して詳しく答えられませんでした。

今回のカンファレンスでもらった意見やアドバイスを受け、なかまの暮らしを豊かにするためにどんな事を大切にするか、なかまの願いに寄り添うためにどんなことが必要か考えていきたいと思っています。(波多江)



▽三木 優奈さん「無名」

支援学校を卒業し、今年からハピバールにいられました。絵を描くことが好きでネット上でアバターを制作するなど色々活動されています。独特な世界感を持ち、今回はクラゲやオリジナルキャラクターの作品を描かれました。

▽新井 薫さん「パンとポップと」

ジョウロの色の世界」